

パブリックコメント実施結果

1. 案件名

門真市立図書館運営方針（案）

2. 意見募集期間

令和4（2022）年2月21日（月）から 令和4（2022）年3月14日（月）まで

3. 実施機関（担当所管課）

（1）名称：市民文化部 図書館

（2）電話：06-6908-2828

4. 閲覧場所

図書館本館、市民プラザ分館、市情報コーナー（市役所別館1階）、市役所本館1階入口、保健福祉センター、南部市民センター、門真市民プラザ、ルミエールホール、市立公民館、女性サポートステーション WESS、老人福祉センター、高齢者ふれあいセンター、リサイクルプラザ、総合体育館、市ホームページ、図書館ホームページ

5. 受付した意見等の件数

7件

6. 意見等に対する市の考え方

いただいた意見等に基づく案の修正は行いませんが、各意見等に対する市の考え方は下表のとおりです。

※下表の「提出された意見等」の内容は提出されたご意見を原文のまま記載しています。

	提出された意見等	意見等に対する市の考え方
1	<p>・図書館が遠くて行けない、行く時間がない人の為に、市内に比較的が多い郵便局を利用して、貸出しは郵送で返却は郵便局の指定のボックスにする。</p> <p>本の閲覧は今ほとんどの方がスマホを使っているためネットで出来る 貸出し期間は1ヶ月にしてはどうですか。その方が借りた人はわかりやすいと思います。貸出しの登録は厳正にしっかりしなければならない。</p> <p>・人生100年時代を向かえるにあたり高齢者の健康の為に 読み聞かせ手遊び等のお話し会の開催</p>	<p>提出されたご意見については今後、図書館運営の手法について検討する際の参考とさせていただきます。</p>

<p>2</p>	<p>読書は学力などの能力向上に役立つとともに、心を豊かにし未来への生きる希望をもたらします。</p> <p>この運営方針（案）は、それを促進する方策として、古川橋駅前図書館と市民プラザの分館を改装した図書館、電子図書館で、市民や企業などの力を借りながら進めるという考えということです。これによって、読書をする人を増やすということが、可能でしょうか。疑問です。</p> <p>大きな新しい図書館を建設することを決定した市長の決断は、素晴らしいと思います。まちづくりの大きな起爆剤であるとともに、市が読書を通じて市民の民度を上げようとする哲学が感じられます。しかし、読書量を向上させるためには、読書をするための拠点が数多く必要であると思います。市民が家の近くで、本に触れられる環境が必要であると思います。現在ある図書館施設は、そのままでも残した方が良くはないでしょうか。また、市内にある各施設で小さな図書館施設を設けてはどうでしょうか。古川橋駅前図書館の建設で多くの予算を使う中、そのほかに新たに図書館施設を作るのは難しいものと思います。代わりに現在ある市立の施設に書架を配置してミニ図書館をつくり、市内のどこに住んでいても読書ができる環境を作ることが必要ではないかと思います。絵本や漫画、料理の本や小説など、手に取りやすい、読書習慣をつける手始めとなるようなものを配架して施設を管理している職員が貸し出せるような仕組みです。図書館で予約した本を受け取れるようにもできれば、より読書環境が高まるものと思います。全市役所の機能を発揮して、読書推進するくらいでないと、進められないのではないのでしょうか。</p> <p>公民館やルミエールホール、体育館・テニスコートなどのスポーツ施設、市役所などの受付で貸し出せるようにしてはどうでしょう。</p> <p>この門真市立図書館運営方針(案)は、あくまで方針であって実施計画ではありませんので、そこまで</p>	<p>身近な場所で本に触れることのできる環境の整備につきましては、平成31年3月に策定した「門真市図書館サービス計画」に掲げる社会教育施設・他機関等や地域・ボランティア、学校等との連携において、また平成28年3月に策定した「第2次門真市子ども読書活動推進計画」に掲げる、家庭・地域における読書活動の推進に向けた取組等において、引き続き取組を進め、市民の読書活動の推進に努めてまいります。</p> <p>提出されたご意見については今後、上記計画に基づく読書活動推進の取組や計画の見直しを行う中で、参考とさせていただきます。</p>
----------	---	--

	<p>具体的な方策を書くものではありませんが、読書推進の具体的な方策をイメージしなければならないと思います。</p> <p>運営方針（案）としては、市全部を図書館とし、家の近くで本と触れ合い、大人も子どもも隙間時間を読書で過ごす取り組みにつなげられるよう、組み立て直されることを希望します。</p>	
3	<p>平成 24 年 12 月に改正・施行された「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」において、利用者に対応したサービスの充実として、乳幼児とその保護者へのサービス及び図書館への来館が困難な者へのサービスが新たに盛り込まれました。</p> <p>また、平成 30 年 4 月に閣議決定された第四次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」においては、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 中学生までの読書習慣が不十分 2 高校生になり読書の関心度合いの低下 3 スマートフォンの普及等による読書環境への影響の可能性という現状分析の下、発達段階に応じた取組により、読書習慣を形成する施策の推進が求められています。 <p>運営方針の策定にあたって、新たな図書館の在り方やその方向性を示す必要性については、十分に理解できますが、上記の 2 点の視点を是非、反映して頂きたいと思います。</p> <p>新たな視点も当然、必要不可欠ですが、今後の門真市の将来を見据えた際には、家庭における乳幼児期からの子どもの読書活動推進、児童生徒の読書習慣の定着に向けた学校図書館へのさらなる支援等についての記載の追記を願います。</p>	<p>子どもの読書活動の推進に関しましては、「第 2 次門真市子ども読書活動推進計画」及び「門真市図書館サービス計画」に基づき、引き続き取組を進めてまいります。</p> <p>提出されたご意見については今後、上記計画に基づく子どもの読書活動推進の取組や計画の見直しを行う中で、参考とさせていただきます。</p>
4	<p>～分館への希望～</p> <p>図書館は 1 階で。大きな窓から光が射し込み外部から見える化。又は玄関前ステージ。照明、スクリーン、テレビなど機器がどの部屋でも使えること。コロナで子供にも大人にも図書を通してみんなが寄り添ったり、特に子供の学力や生きる力に図書を通</p>	<p>提出されたご意見については今後、(仮称) 門真市民プラザ図書館の整備を行う際の参考とさせていただきます。</p>

	<p>して豊かに支援する図書館になる施設は大切。門真に文化の砦をつくり、図書館が拠点の一つとなる施設にしてほしい。それをつくるのは大人の子供への責任。豊かな街だった！と大人になってから振り返って門真は図書館の作りがよかったなあと思える施設と設備にしてほしい。</p> <p>図書館が2階など階上になるなら、階段からすぐに部屋があれば若い子育て中の人には楽に入館できる。部屋はひとつながりになって防音にして欲しい。</p> <p>おおきな窓と大きな部屋で、赤ちゃんや小さな子供たちが憩えて、楽しんで本を見て広げたり、体をうごかしたりできる安心で安全な施設にしてほしい。</p> <p>また、掲示板が設置されていたらクリスマス等行事に楽しい掲示ができる。</p> <p>未来を見つめる図書館の部屋と施設をおねがいます。</p>	
5	<p>図書館の運営は成果が見えにくい。単純に貸し出した本の数とか訪れた市民の数でははかれない。図書館は市民が書物と出会い、知的欲求を満たしたり、触発されたりして心の安定や充足を得る場だと思う。</p> <p>その図書館は今、「行きたい」と思う人にしか利用されておらず（当然だが）「行きたい」と思わない人は永遠に巡り着くことができない。「行きたい」と思わなくても通りすがりに「おや？あれは何？」と立ち寄ってみられるよう図書館を「見える化」する必要があるのでは。「行きたい」と思わなかった市民が本と出会い、新たな自分と出あえる場となるように。</p> <p>そのための提案を下記に。</p> <p>①プラザ図書館（室）の一部を一階のロビーか二階の踊り場（広場）に移動する。そこを通りすがりの人からも見えるようガラス張りとし、本の展示（一部）やおはなし会などのイベントを行なう場とする</p>	<p>提出されたご意見については今後、（仮称）門真市民プラザ図書館の整備及び運営を行う際の参考とさせていただきます。</p>

	<p>②静かに読書・学習をする人のための書庫と読書コーナーを別室に設ける</p> <p>③北部・大東より地域・大阪市より地域の市民（特に高齢者・子ども）のためのアクセスを確保。もしくは、移動図書館の導入を。おはなし会、本等を、地域の公民館などにデリバリー。</p> <p>④図書館からの情報発信を、広報だけではなく、映像で。本の紹介（ブックトーク）やイベント（おはなし会とう）の動画配信は難しい？のかな。若者は情報をスマホから得ているのでは？</p> <p>⑤今後もボランティアによるおはなし会等を開催するのであればボランティア団体用のおはなしグッズ置場・居場所等のコーナーを設置すべき。</p> <p>⑥蛇足ですが…。プラザの図書室（館）を利用するため、廊下を歩いて行って入口に立つと最初に目にとびこむのがカウンターとカウンターに並ぶ職員さん。最初に目にとびこむのは本であって欲しい。廊下側の壁にカウンターを移動されたらどうでしょう。本館は入ったところがお知らせのチラシ、テーマ別の本の展示、雑誌などで、必ず、一読（一べつ）してから中に入ります。</p> <p>商業施設がお金を投入して消費者に居場所を提供するのは当たり前の事。公共施設が市民のための居心地の良い場であるためには行政の誠意・本気度・工夫・アイデア等の人間の高度な技術が必要です。</p> <p>大変な仕事と思いますが、微力ながら応援しますので、提案の一つでも検討して下さいをお願いします。</p>	
6	<p>2021. 6. 27 門真市立生涯学習複合施設市民ワークショップに参加しました。</p> <p>①融合されるメリット 図書館→文化会館→公民館一施設内移動可能等々</p> <p>②最寄り駅からの交通手段、地下駐車・駐輪の充実期待します。</p> <p>図書館ボランティアです。「おはなしのじかん」「4ヶ月検診ブックスタート」「年間数回のお話し会</p>	<p>提出されたご意見については今後、（仮称）門真市立生涯学習複合施設及び（仮称）門真市民プラザ図書館の整備を行う際の参考とさせていただきます。</p>

	<p>(本館・分館)」「図書館学習 (児童が図書館に来館その折りの絵本の読み聞かせ)」「学童保育」「自治会クリスマス会」へ等々</p> <p>現在分館で月4回稽古日です。新施設移行に伴うこの様な稽古室自習室を希望します。</p> <p>全世代が交流し合える居場所として、学べる高める場として、次世代へと…期待・希望します。</p>	
7	<p>門真市北部在住ゆえ、守口図書館と門真図書館を併用しています。以下、各図書館で思うことを列挙します。</p> <p>※旧ムーブ21から守口市図書館になって</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書する照明が暗いので、一概に同じにしないで欲しい。 ・ビデオ、CD閲覧コーナーがなくなり、読書への契機が減った。 ・CD借出数が非常に限られたものになり、時代錯誤に思う。 ・本好きには良い空間だが、圧迫感を感じるようになったので遠のく人が何名も増えた。 ・キルトや手芸 (映画など) パンプから「リンク」していないので面白味がない。 ・非対人化してアットホームさが消えた。 ・返却ポストがイオンにあるので便利。 <p>※門真市図書館で思うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上述の何でも揃う空間は非常に魅力的です。 ・閲覧場所は狭かったが故に利用しない人もいた事を知って下さい。 ・守口図書館がイオンと「コラボ」するように、門真市も工夫を重ねて下さい。 	<p>提出されたご意見については今後、(仮称)門真市立生涯学習複合施設及び(仮称)門真市民プラザ図書館の整備及び運営を行う際の参考とさせていただきます。</p>